

オイルパーム樹液が有する抗酸化能力

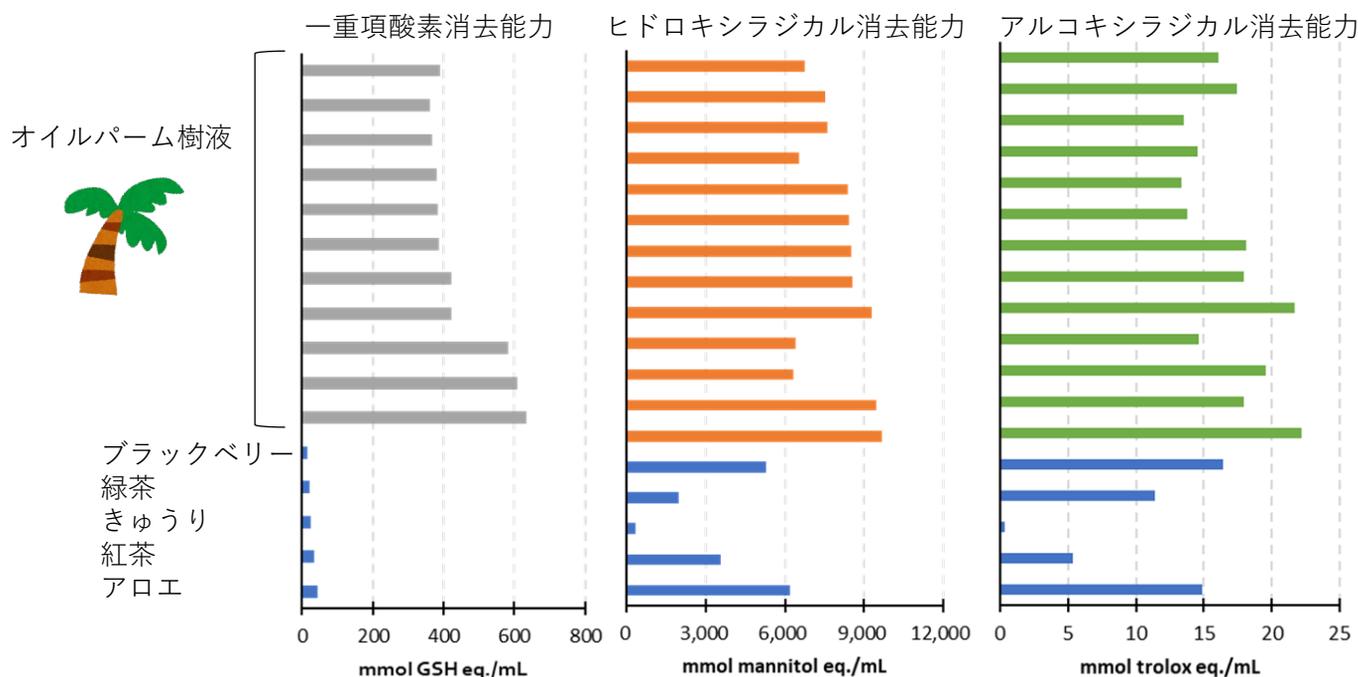
－オイルパーム古木の活用－

成果の特徴

- オイルパーム樹幹から採取できる樹液に、高い抗酸化能力があることを明らかにしました。

成果の内容

パーム油原料の実が採取できるオイルパーム樹は、マレーシア、インドネシア、タイが主な生産地です。20～25年で経済寿命を迎えて伐採、農園内に放置されたオイルパーム古木は、土壌の病害、温室効果ガスの発生などを引き起こすとして世界的な問題となっています。オイルパーム古木の放置が減少するような高付加価値の発見が求められていたことから、本研究では「オイルパーム古木から採取される樹液に高い抗酸化能力がある」ことを明らかにしました。



成果の活用

現在、マレーシアの政府機関、国立研究所と、樹液の商業利用（製品開発）を進めています。

参考

W. Arai, H. Kameya, R. Hashim, O. Sulaiman, T. Arai, K. Sudesh, I. M. Yusuff, S. M. Ghani, A. H. Ab Rashid, Akihiko Kosugi (2022) *Industrial Crops & Products* 182, 114887.

国際特許(公開)番号：第WO 2022/145108号

※国際農林水産業研究センターとの共同研究の成果です。